

チーム目標

部・同好会		ソーラーポート部	
目標		離島工学に 基づいた環境調査	
問題分析		問題を解決するためにしなければならないこと	
優先 順位	1	マイクロプラスチック	環境調査を月に2回行う
	2	潮流発電	発電量評価のための可変負荷装置の開発
	3	ソーラーポート	クリーンエネルギーによるドローン船の開発
	4	竹炭	弓削島の竹林の調査及び有効活用法の考案
	5		
	6		
中期計画		中期目標を達成するためにすること	
10月までに マイクロプラスチックの調査方法を確立させる。		月2回以上の調査	
短期目標		短期目標を達成するためにすること	
潮流発電システムの設計 竹炭の有効利用方法の立案		システム設計 利用法の立案	
顧問教員		部長 副部長	
遠征回数	公式戦	0回	練習試合 0回

年間活動計画 (ローボット部・同好会)

今年度の目標		すべての研究を完成させる。		
活動場所		林寸研究室		
月	公式戦	活動内容・ねらい	練習試合等の計画	学校行事
4月		・環境調査		
5月		・環境調査 ・ドロー船の開発		
6月		・環境調査 ・ドロー船の開発		
7月		・環境調査 ・ドロー船の開発		
8月		・環境調査 (ドロー船) ・可変負荷装置の開発 ・竹林の調査		
9月		・環境調査 (ドロー船) ・可変負荷装置の開発 ・竹林の調査		
10月		・環境調査 (ドロー船) ・可変負荷装置の開発 ・竹林の調査		
11月		・環境調査 (ドロー船) ・可変負荷装置の開発 ・竹林の調査		
12月		・環境調査 (ドロー船) ・可変負荷装置の開発 ・竹林の調査		
1月		・環境調査 (ドロー船) ・可変負荷装置の開発 ・竹林の調査		
2月		・環境調査 (ドロー船) ・可変負荷装置の開発 ・竹林の調査		
3月		・環境調査 (ドロー船) ・可変負荷装置の開発 ・竹林の調査		